

# 費用

**基本料金**：経産婦8万円：カテーテル挿入代金4万円＋無痛管理費4万円  
(計画なし) 初産婦10万円：カテーテル挿入代金4万円＋無痛管理費6万円

**オプション**：計画入院1日につき無痛管理費として1万円追加（上限3万円）  
満床などの理由で誘導が朝から行えなかった場合は、入院日数に含めません

## 途中で緊急帝王切開となった場合

カテーテル挿入とテスト注入のみ施行：カテーテル挿入代金4万円のみかかります

痛みが出てきて薬剤使用した場合：カテーテル挿入代金に加え、無痛管理費の半額が追加されます

# 計画なし入院

➤ 陣痛・破水・出血などで入院

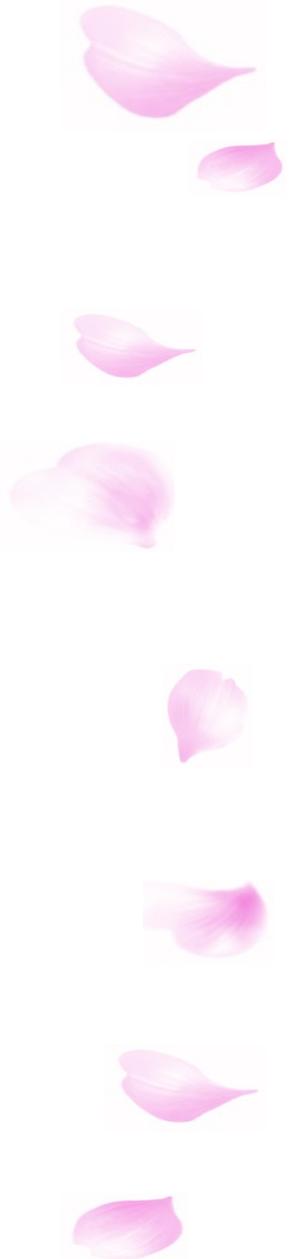
- ① 日祝日以外の9時から17時
- ② 分娩進行が認められる
- ③ スタッフと分娩室に余裕がある
- ④ 無痛分娩の人数制限（4人）を超えていない

上記条件が揃えば、硬膜外カテーテルを挿入することができます

➤ 初産婦：子宮口が4-5cm開いて、陣痛が強くなってきたら麻酔開始

➤ 経産婦：痛みが出てきたら麻酔開始

（カテーテルが入っていれば、休日夜間でも麻酔は開始できます）



# 計画入院（経産婦）

- 37週以降でご希望の日があれば、あらかじめ予約をして、その直前の健診で最終決定をします（所見により日にちが前後することがあります）
- 特にご希望がなければ、健診で生まれそうな所見になったら入院日を決めます
- 入院後の流れ
  - ① 赤ちゃんの心拍の確認
  - ② 医師の診察・処置（子宮の入口に風船を挿入することもあります）
  - ③ 分娩室にて点滴確保後、促進剤開始
  - ④ 硬膜外カテーテル挿入
  - ⑤ 痛みがでてきたら麻酔薬を投与して痛みを調節
  - ⑥ 夜までに分娩に至らなければ、促進剤中止し、翌朝より促進再開します（進行あればそのまま続行することもあります）
- 当日出産を目指しますが、数日かかったり、一旦退院し再入院することもあります

# 計画入院（初産婦）

- 毎週の健診にて産まれそうな所見になったら入院日を決めます
- 入院後の流れ
  - ① 赤ちゃんの心拍の確認
  - ② 医師の診察・処置（子宮の入口に風船を挿入することもあります）
  - ③ 分娩室にて点滴確保後、促進剤開始
  - ④ 硬膜外カテーテルは進行をみて適宜挿入
  - ⑤ 子宮口が4-5cm開いて、陣痛が強くなってきたら麻酔開始
  - ⑥ 夜までに分娩に至らなければ、促進剤中止し、翌朝より促進再開します。  
（進行あればそのまま続行することもあります）
- 翌日出産を目指しますが、数日かかったり、一旦退院し再入院することもあります